

私は
福島の水
が好き！

農芸化学

会津保健福祉事務所
生活衛生部 衛生推進課

平成30年度採用

わたしを表すKEY WORD

#季節感

季節を感じられるものが好きで、県内を動き回っています。春の滝桜、夏の小名浜、秋の長床、冬の鶴ヶ城。どこも綺麗でオススメな場所ばかりです。

#グルメ

実家が飲食店を経営していたので、食べることに目がありません。福島県は美味しいものが多いので、食べ歩きも楽しいです。

#マイペース

#映画好き

#かわいいもの好き



[職歴]

H30～ 県南保健福祉事務所
生活衛生部 衛生推進課

R2～ 会津保健福祉事務所
生活衛生部 衛生推進課

福島県の衛生管理を担う！

農芸化学で採用されると保健福祉部か農林水産部に配属されます。私は保健福祉部に配属され、主に水道水の安全に関することなど、生活に密着したものの衛生を守り、安全に生活するための仕事をしています。業者との対応が多く、利用者が直接来所することは少ないですが、住民の生活を守るために働くことにやりがいを感じます。

県職員を目指した理由

兄が福島県職員として働いており、福島県職員という仕事に興味を持っていました。東日本大震災後、復興に尽力する姿を見て私も福島県のために働きたいと考えるようになり、福島県職員に応募しました。



とある一日のスケジュール

8:30	現場調査準備
9:00	現場調査出発
10:00	現場到着 調査開始
12:00	調査終了 昼休み

13:00	次の現場へ移動
13:15	現場到着 調査開始
15:15	調査終了
16:15	帰庁 書類整理
17:15	終業

今までの業務の中で印象に残った経験

毎年2月に定例研修会が開催され、各事務所から選ばれた職員が研究発表を行います。採用2年目で発表者となり、業務の中で必要なデータを集めたり、原稿や資料を作ったりと大変でしたが、とてもやりがいを感じましたし、その後の仕事へのモチベーションが変わりました。

**福島県職員として、実現したいこと・目標としていること**

水という、なくてはならないものを守るため、日々頑張っています。

県民の健康と生活を守り、安全な日常を提供できるように関係機関と連携し、今まで以上に尽力していきたいです。そのために関係法令などの知識や現場確認などの経験を深め、頼れる福島県職員となることが目標です。

受験者へメッセージ

福島県は様々な職種の職員が協力し合い、県民の生活を守っています。私たちと今まで以上に福島県を支えていきましょう。一緒に働ける日が来るのを楽しみにしています。